第11期小児循環器専門医認定試験申請用

申請書類チェックリスト（様式9）

申請者　　　　　　　　　　　 　　印

修練施設名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　修練施設番号

* 第11期専門医申請用書類を使用している。
* 2007年4月1日以降、修練施設における修練期間が5年以上ある。
* 様式1から様式8（様式4は4-1と4-2の2種類）および本チェックリスト(様式9)、様式10（必要な場合のみ）がCD-Rに保存され、ファイル名も適切である。
* 小児循環器関係の筆頭著者の論文1件、筆頭演者の発表3件がある。(様式１)＊
* 修練開始後に日本小児循環器学会および安全管理に関する会合に、それぞれ3回以上出席している。(様式1)＊
* \*印の項の学術集会参加または発表について、2020年度の第56回日本小児循環器学会学術集会での参加または発表により資格を得るため、2020年12月20日までにその証明を送付する予定である。
* 医師免許証のコピーがある。
* 小児科専門医認定証のコピーがある。
* 小児循環器に関連する筆頭著者の論文のコピーがある。
* 審査料振込み記録のコピーがある。
* すべての受け持ち入院患者は、修練期間中の入院症例である。
* すべての受け持ち入院患者は、申請者が主治医または担当医であった症例である。
* 受け持ち入院患者の疾患は、同一の疾患と病態はそれぞれ2例以内である。
* 受け持ち入院患者要約のうち、後天性心疾患症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、不整脈症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、新生児症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、成人先天性心疾患症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約のうち、周術期管理症例は2例以上ある。
* 受け持ち入院患者要約に、5例の心臓カテーテル検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、5例の心エコー検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、2例の運動負荷検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、2例のホルター心電図検査報告書を添付している。
* 受け持ち入院患者要約に、3例の画像データを添付している。
* 各検査（カテーテル、エコー、運動負荷、ホルター）報告書には、申請者が判定やコメントしている。
* 添付した検査報告書や画像データは匿名化されている。
* カテーテル患者一覧表（様式5）に30例以上記載されている。
* 心エコー患者一覧表（様式6）に100例以上記載されている。
* 運動負荷試験・ホルター心電図患者一覧表(様式7)に各5例以上記載されている。
* （任意）指導責任医の署名または記名捺印、または指導医の一括証明を入手し、同封している。
* 証明写真を2枚貼付した受験票・事務局確認票がある。
* 返送先を明記した返信用レターパックライトがある。
* 年会費は2020年度分まで全て納入している。

すべての書類を確認し、上記の提出内容に誤りがないことを証明します。

□ 全ての書類を確認しました

最終修練施設の指導責任者署名　（様式10での署名記名で代用可能）

　勤務先名（役職名）　　　　　　　　　　　　　　　　署名(自署)